

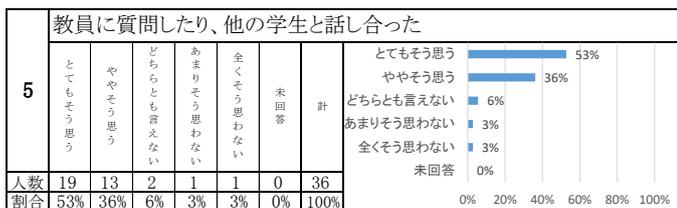
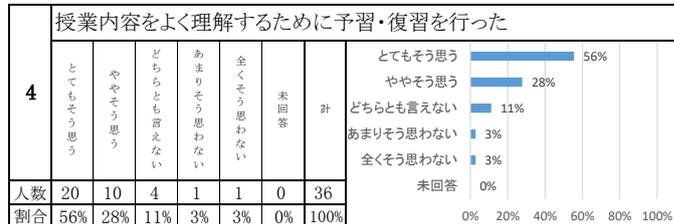
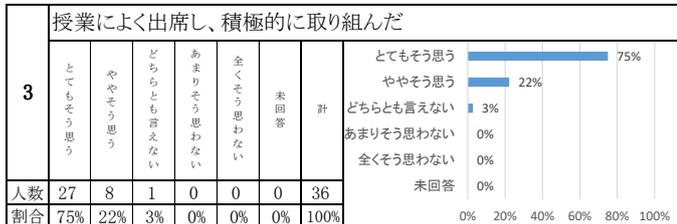
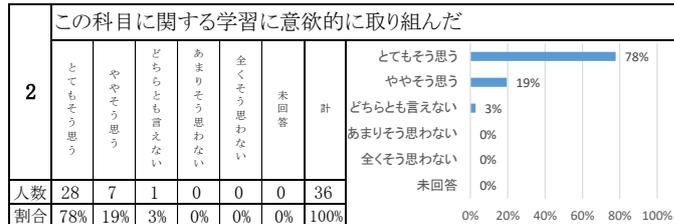
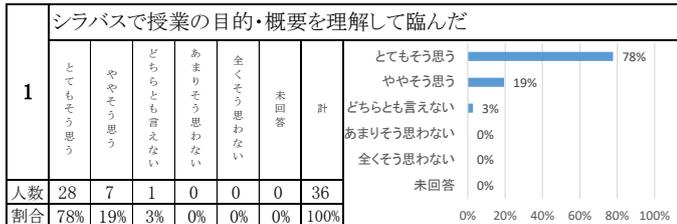
令和5年度 授業評価(講義) 集計結果【最終】

学年: 2 期: 後期

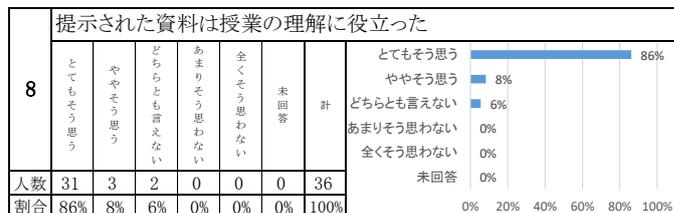
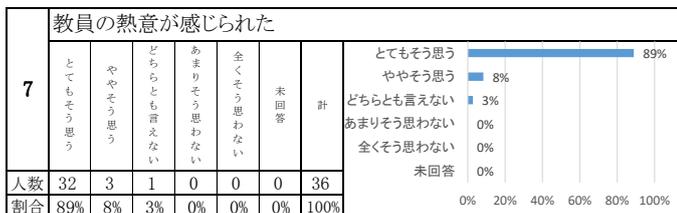
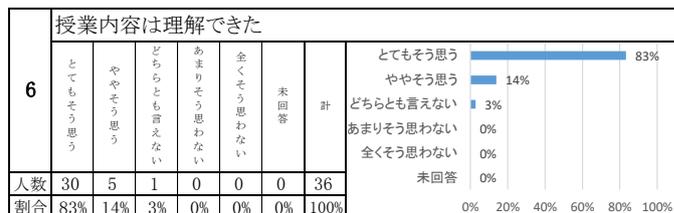
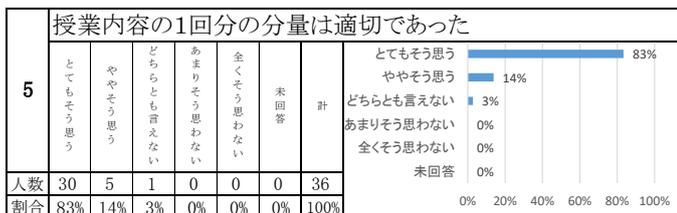
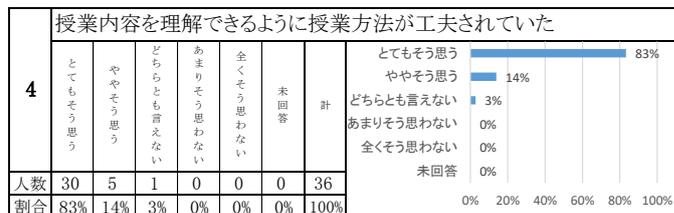
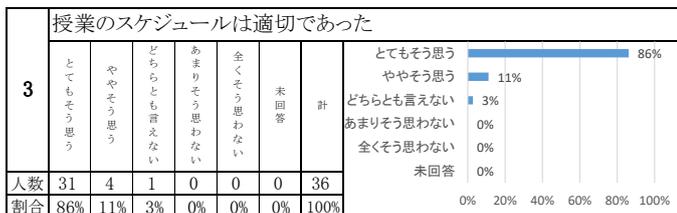
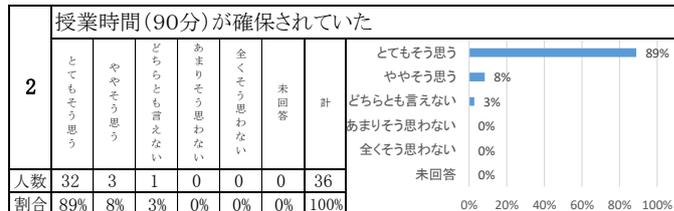
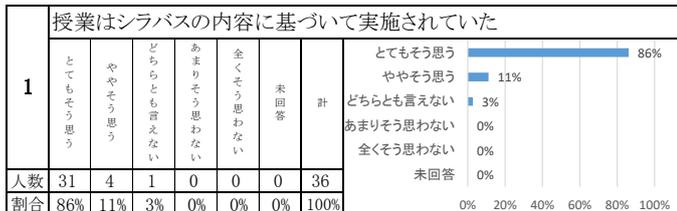
科目: 病態生理学

履修者	39
回答者	36
回答率	92.3%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

患者さんの多くは何かの症状を解消するために医療を受けます。その症状の仕組みを遺伝子・細胞・伝達物質や組織・臓器の変化や関連から学ぶことを目的とするのが病態生理学です。症状を緩和するための看護ケアを実践するためには病態生理の知識が役立ちます。

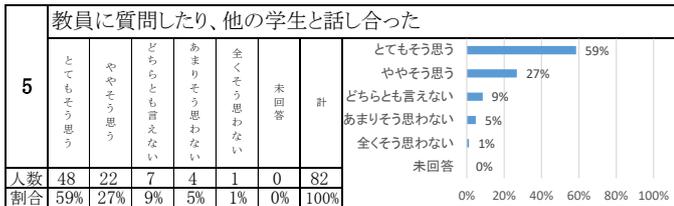
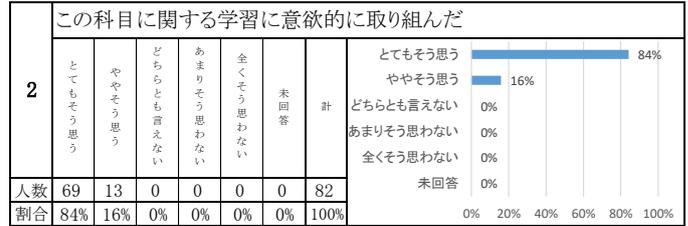
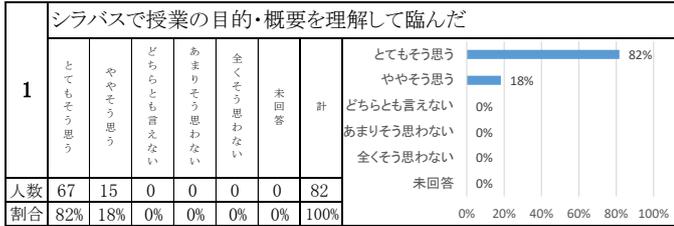
令和5年度 授業評価(講義) 集計結果【最終】

学年: 2 期: 後期

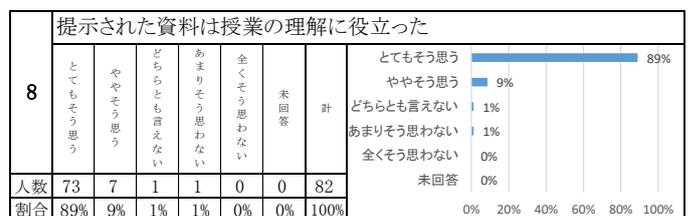
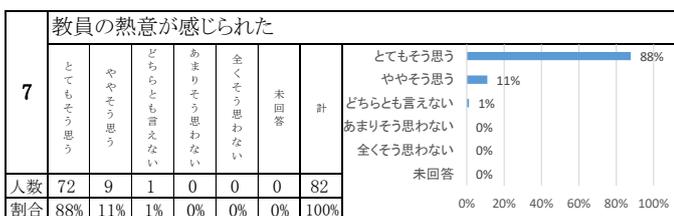
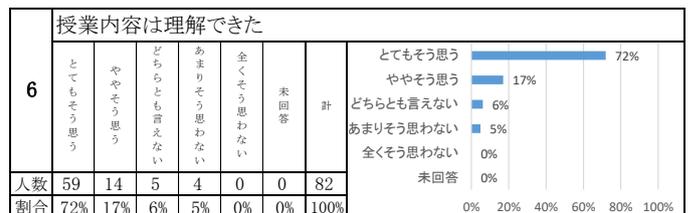
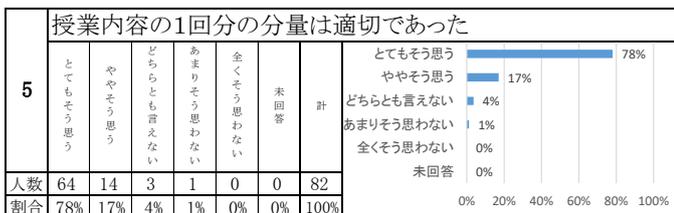
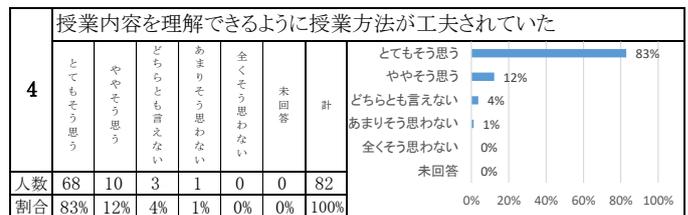
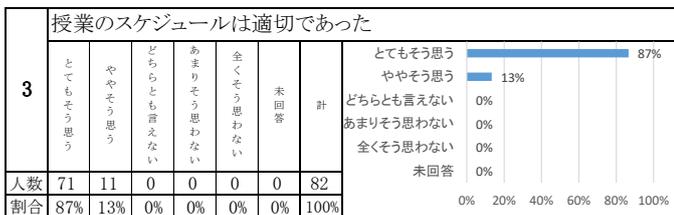
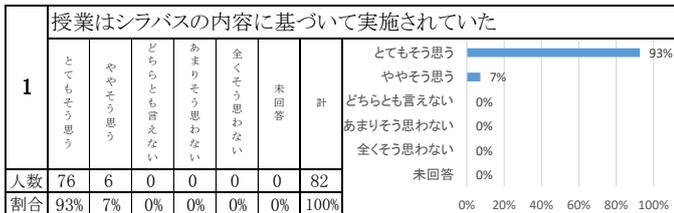
科目: 臨床薬理学

履修者	90
回答者	82
回答率	91.1%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

今年度は新しい薬剤の登場が多く、これまでよりもボリュームを増したことでスピードが速くなり皆さまにご迷惑をおかけしました。時間を踏まえた内容の整理をさせていただきます。

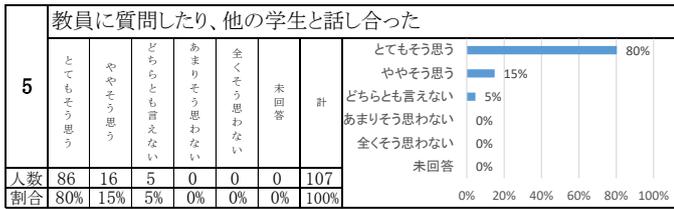
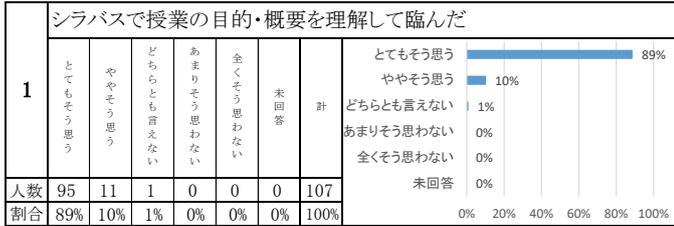
令和5年度 授業評価(講義) 集計結果【最終】

学年: 2 期: 後期

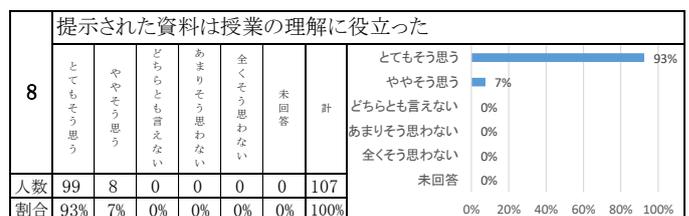
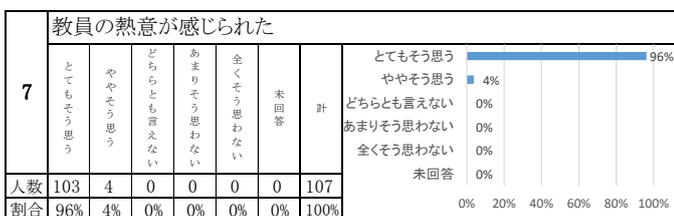
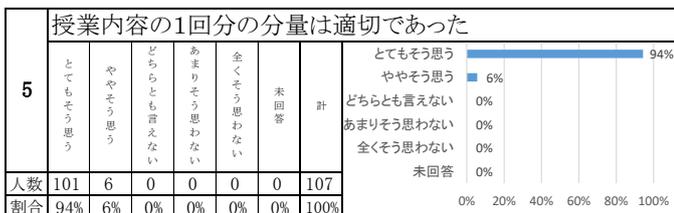
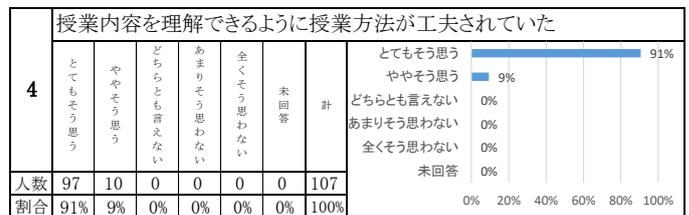
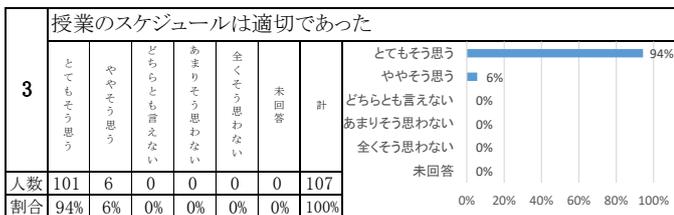
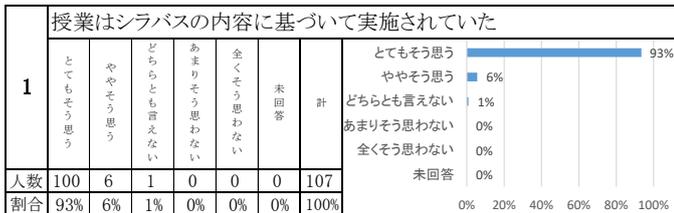
科目: リハビリテーション論

履修者	114
回答者	107
回答率	93.9%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

演習的な要素を入れて、皆さんが積極的に授業に参加できるように工夫していきたいと思ひます。また、臨床での体験や写真などをふんだんに使つて、イメージしやすい授業内容にしていきたいと思います。

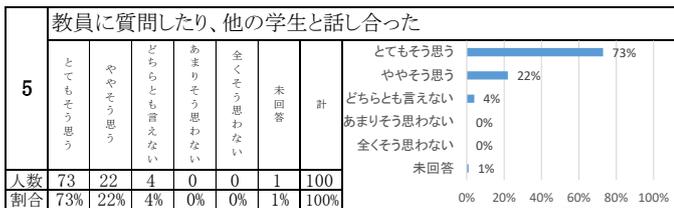
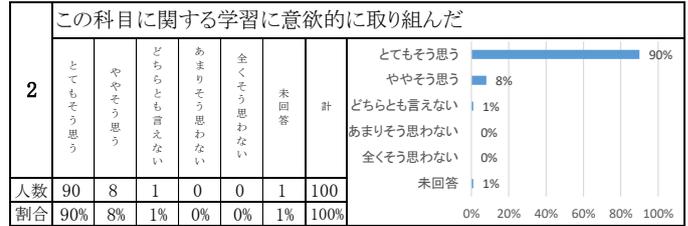
令和5年度 授業評価(講義) 集計結果【最終】

学年: 2 期: 後期

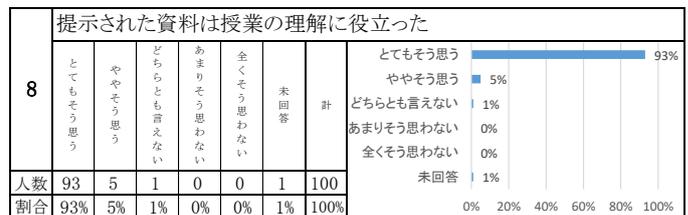
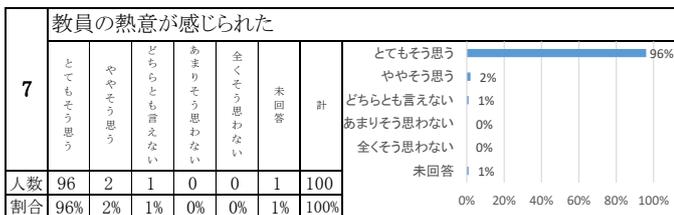
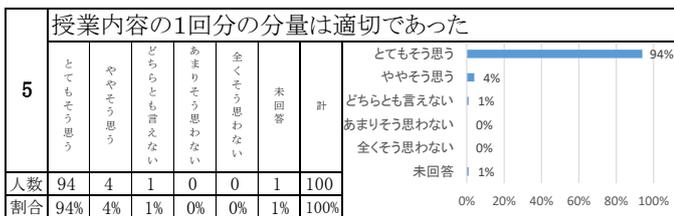
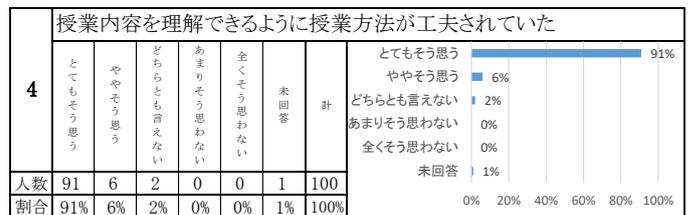
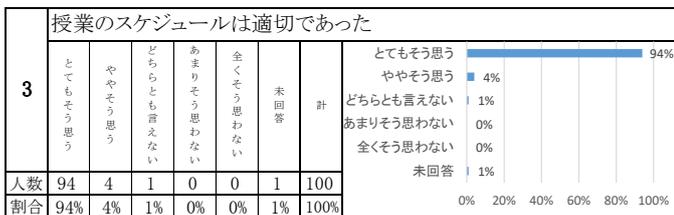
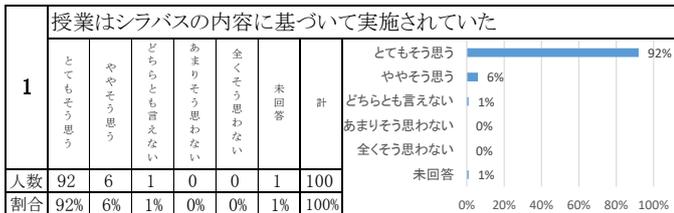
科目: 口腔保健論

履修者	114
回答者	100
回答率	87.7%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

先日、ある医師の書籍の中で心に刺さった言葉がありました。
 「医師が治せる患者は少ない。しかし看護できない患者はいない。息が引き取るまで看護はできるのだ。」口から食べることを通じてより学生の皆さんに語り掛けられるよう精進したいと思います。

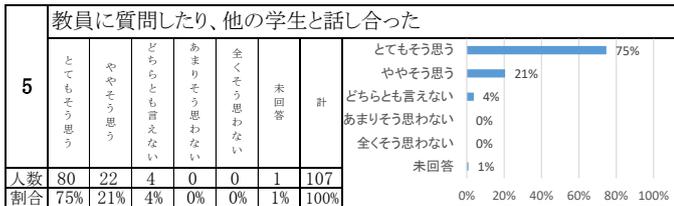
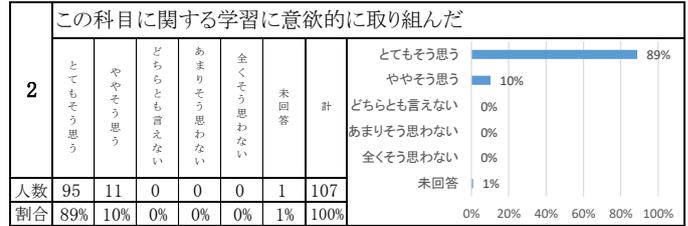
令和5年度 授業評価(講義) 集計結果【最終】

学年: 2 期: 後期

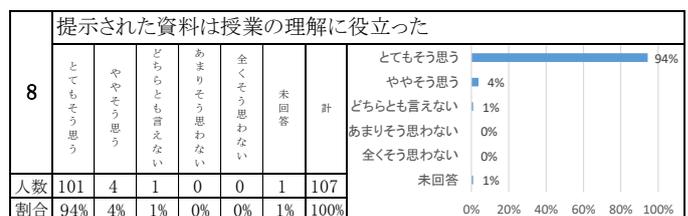
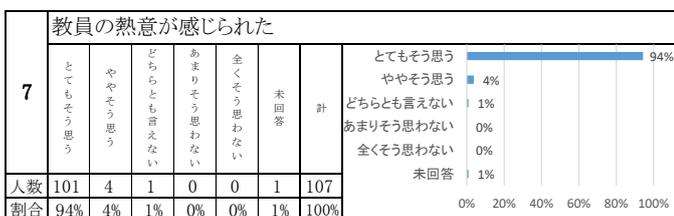
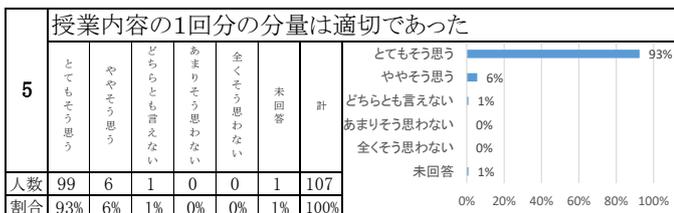
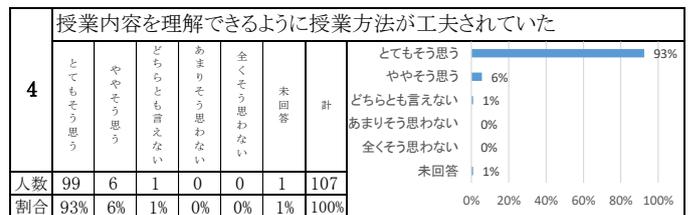
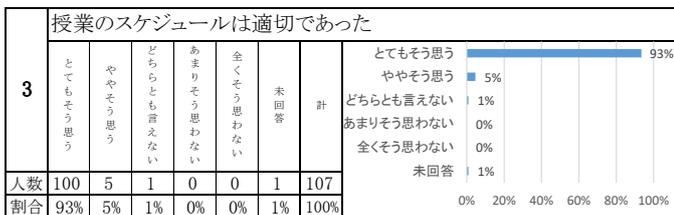
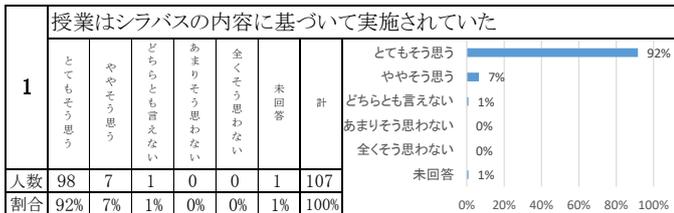
科目: 地域看護学概論

履修者	114
回答者	107
回答率	93.9%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

多くの方が意欲的に学び、授業内容については概ねご理解いただけたように思います。レポート課題の提出時期(授業スケジュール)へのご意見が多くみられましたので、改善できるように調整していきたいと思っております。貴重なご意見をありがとうございました。

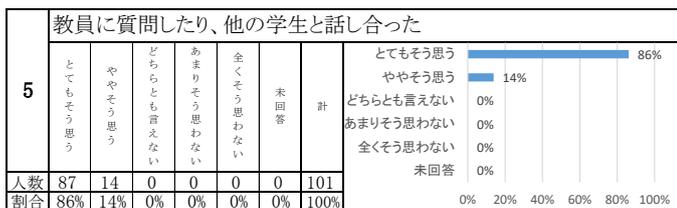
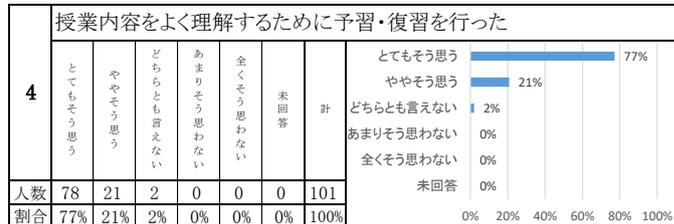
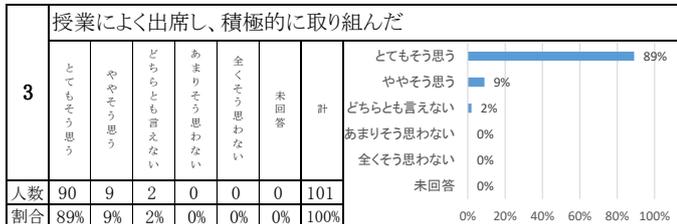
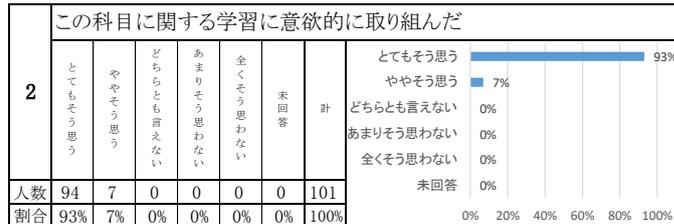
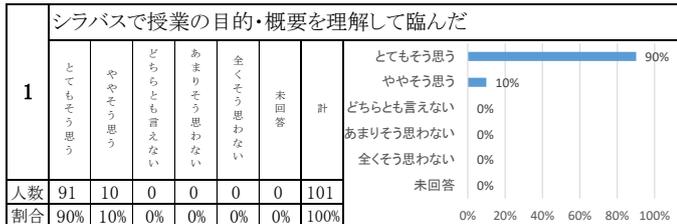
令和5年度 授業評価(講義) 集計結果【最終】

学年: 2 期: 後期

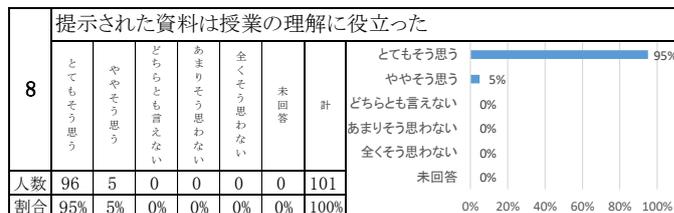
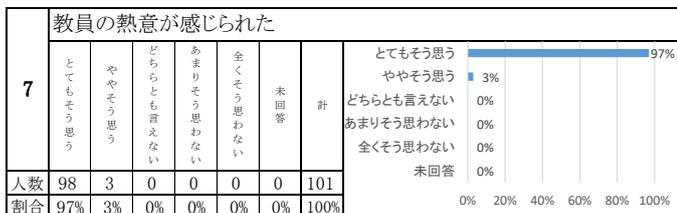
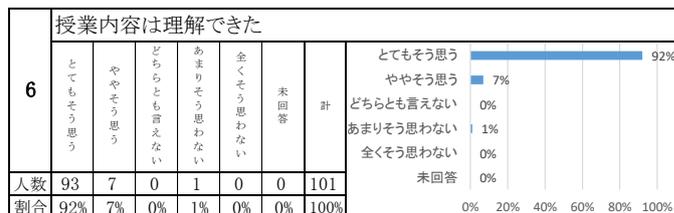
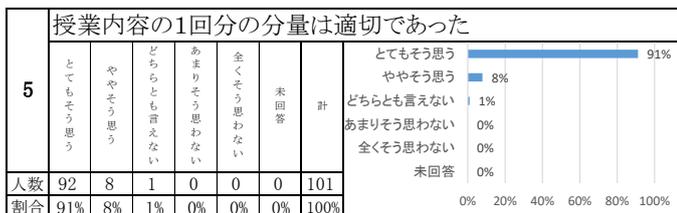
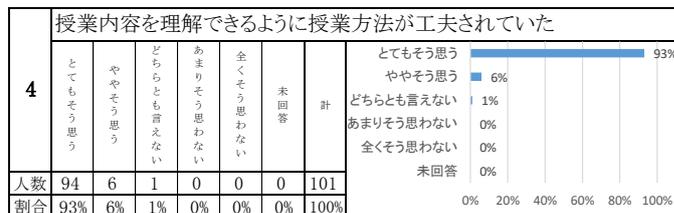
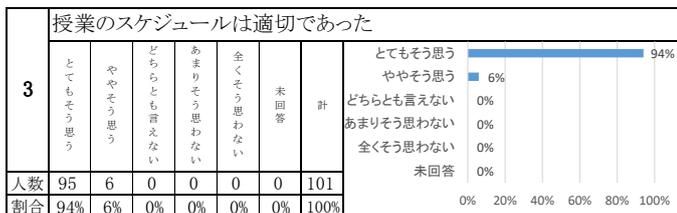
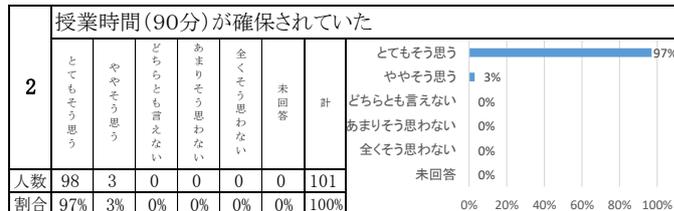
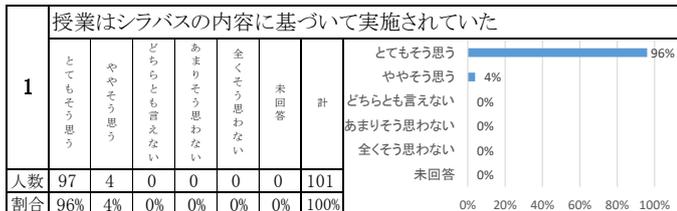
科目: 地域包括ケア論

履修者	113
回答者	101
回答率	89.4%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

ケアプランの作成は大変だったと思いますが、努力した分の学びが深められたように思います。進行が速いとのことがありましたので、次年度からは、学生が余裕をもって学べるように授業を展開していきたいと思っております。

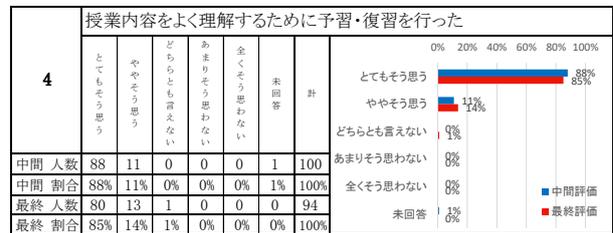
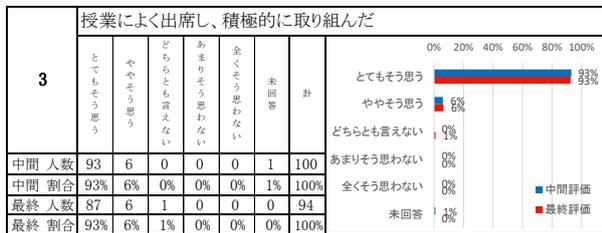
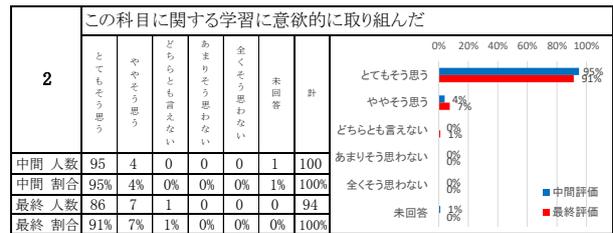
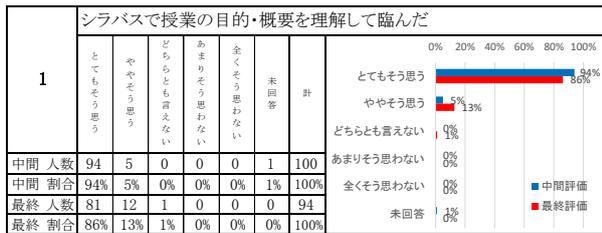
令和5年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 後期

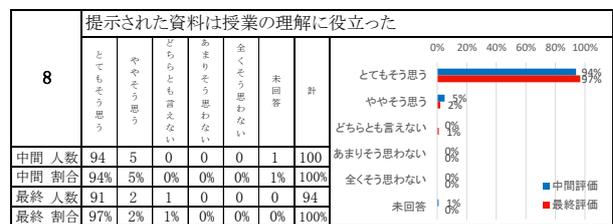
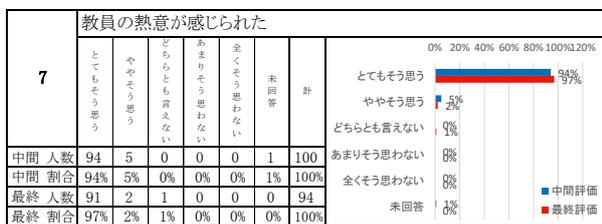
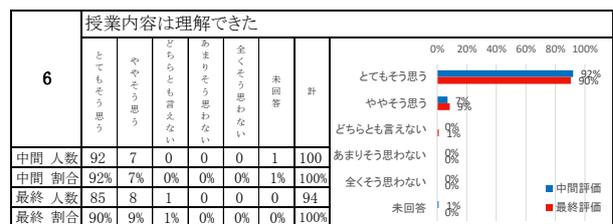
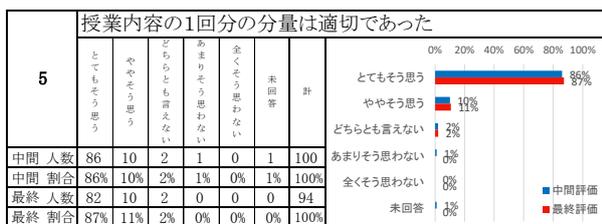
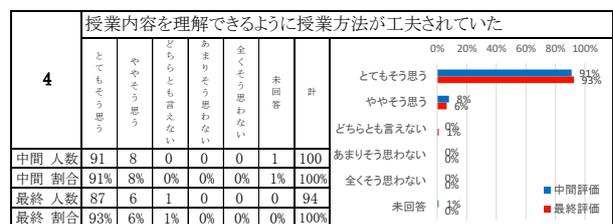
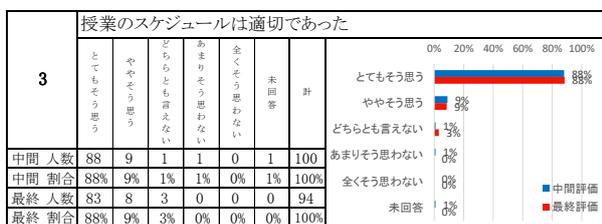
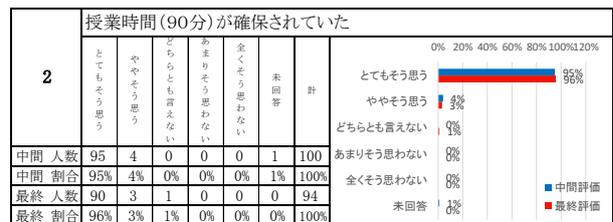
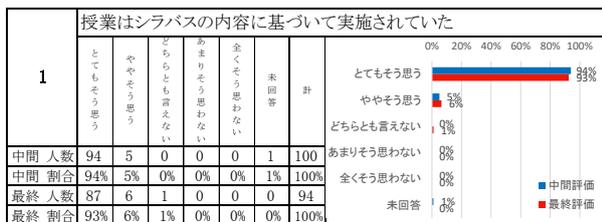
科目: 地域・在宅看護学方法論

履修者	113
回答者	中間 100
	最終 94
回答率	中間 88.5%
	最終 83.2%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

授業評価へのご協力ありがとうございました。個人及びグループで取り組み課題のボリュームも多かったと思いますが、皆さん主体的に取り組まれていました。今回皆さんからいただいたご意見を参考に、講義資料の提示速度、視聴覚教材を含めた提示資料等の工夫と改善を行いたいと思います。

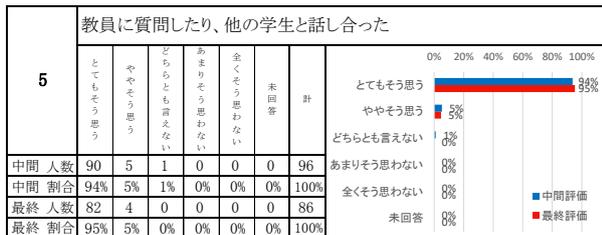
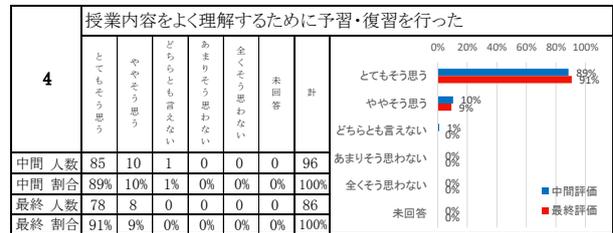
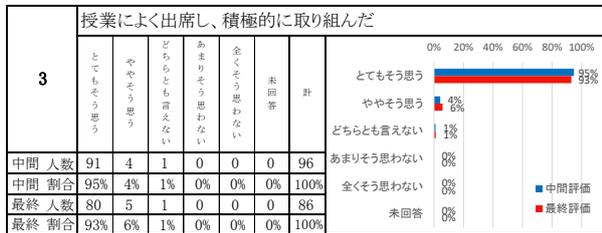
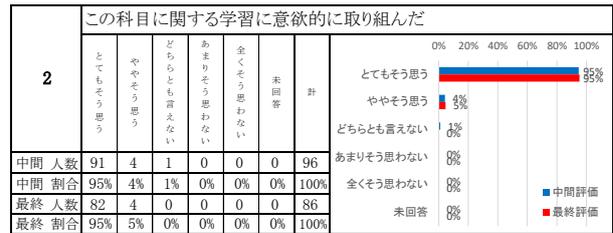
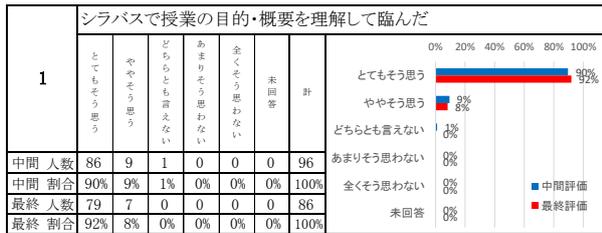
令和5年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 後期

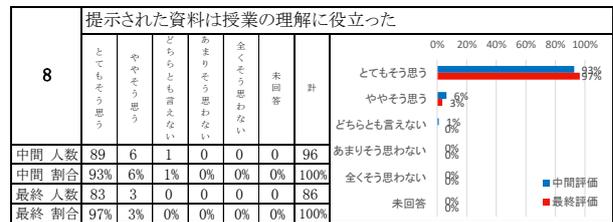
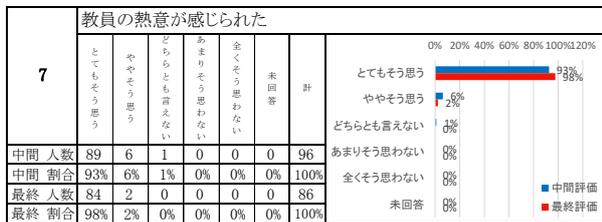
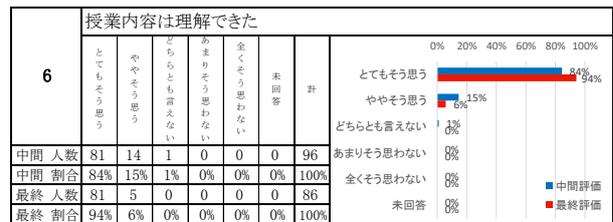
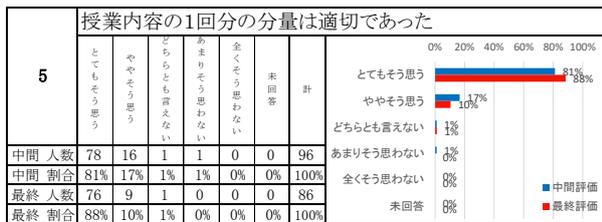
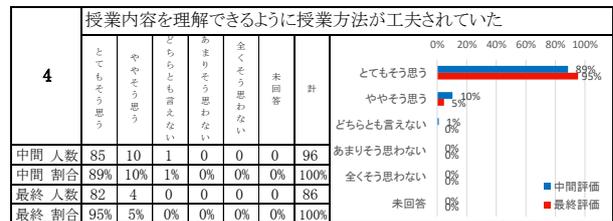
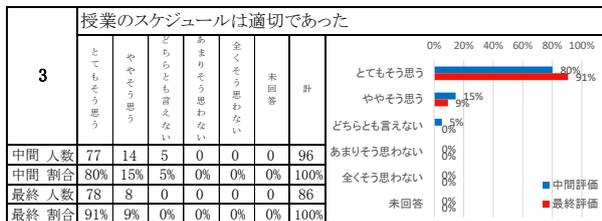
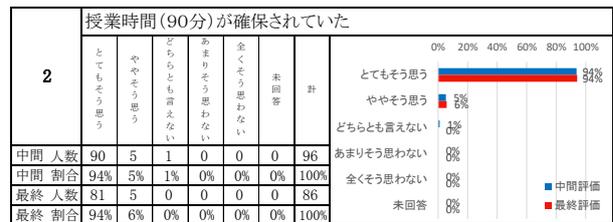
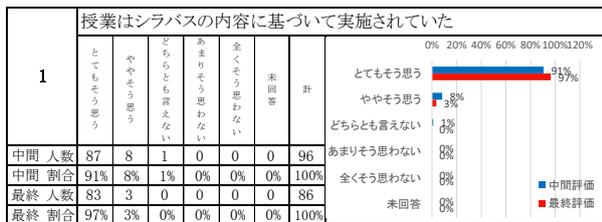
科目: 成人慢性看護学演習

履修者	113
回答者	中間 96 最終 86
回答率	中間 85.0% 最終 76.1%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

ご意見ありがとうございました。皆さん頑張りましたね。学生の頑張りが教員の力になり、私も楽しく学びあえました。分かりやすい授業、資料、そして学びやすい演習にできるように努力しますので、今後も意見をください。各教員間でコミュニケーションを取りながら、皆さんに関われるようにします。

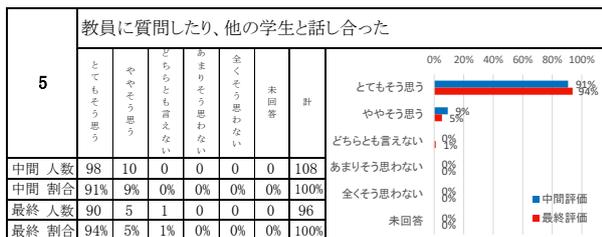
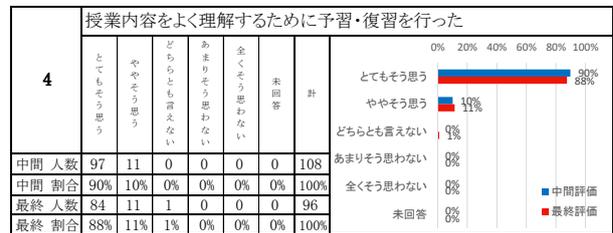
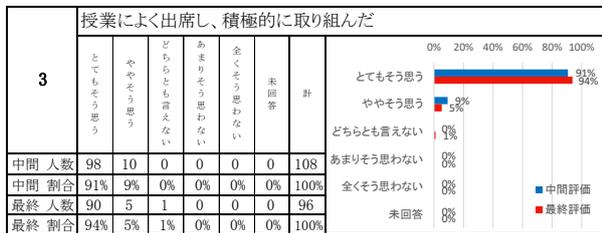
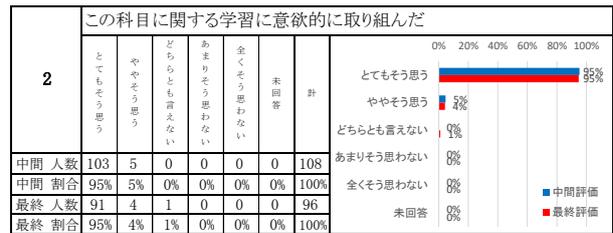
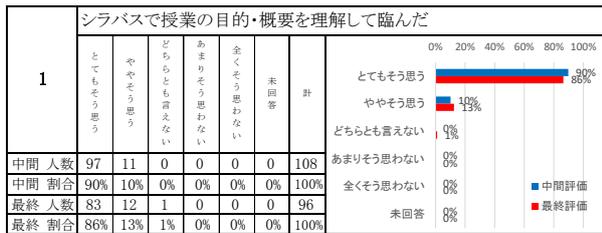
令和5年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 後期

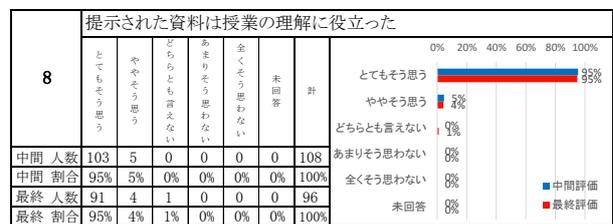
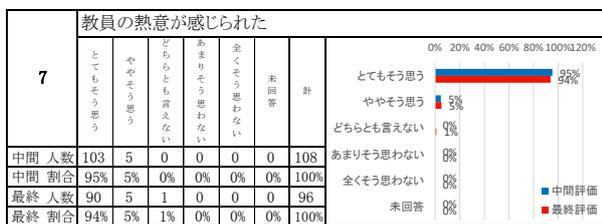
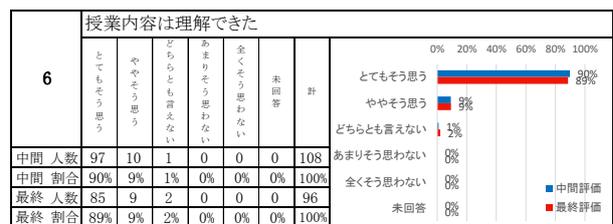
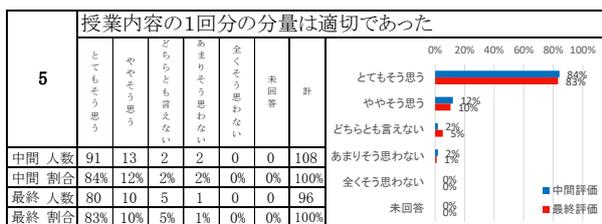
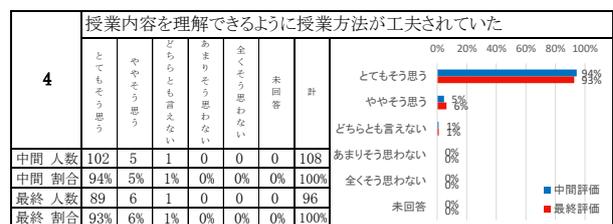
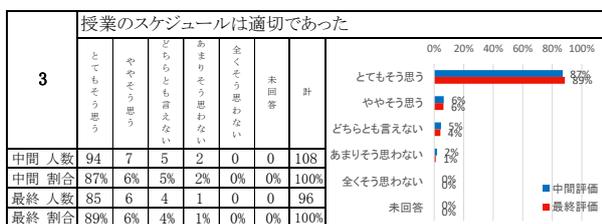
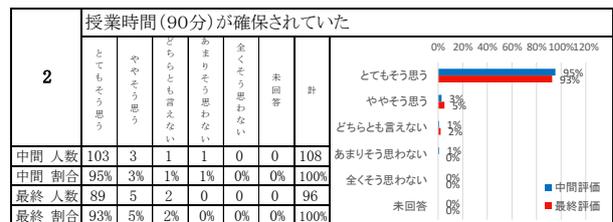
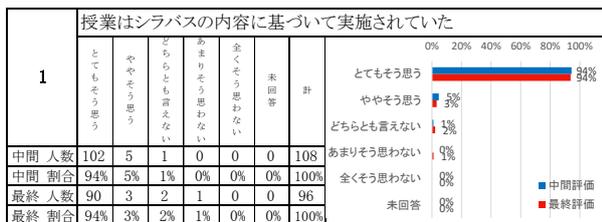
科目: 成人急性看護学演習

履修者	113
回答者	中間 108
	最終 96
回答率	中間 95.6%
	最終 85.0%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

9割以上の学生が、この科目に意欲的・積極的に参加しており、資料および授業方法が授業内容を理解できるように工夫されていると評価され、担当教員としてとても嬉しい結果となった。今後は、学生の反応をみながら効果的なフィードバックを実施し、より学びの多い演習となるよう努めていきたい。

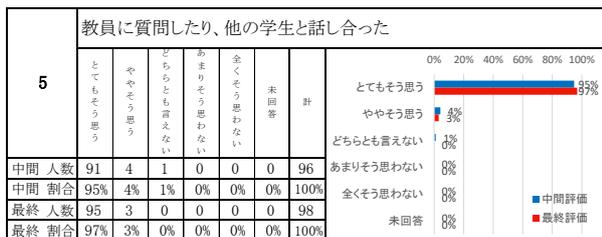
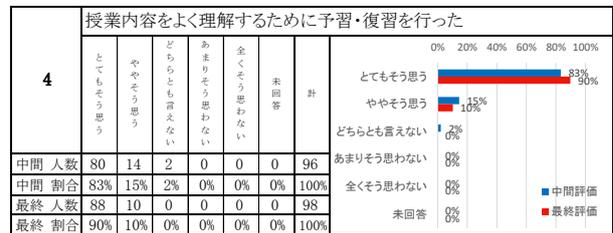
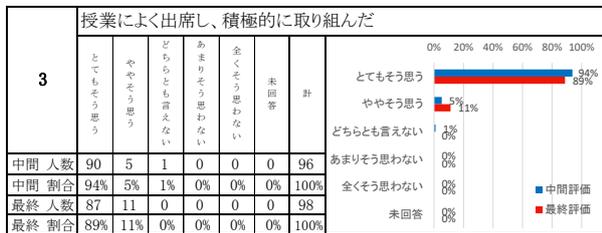
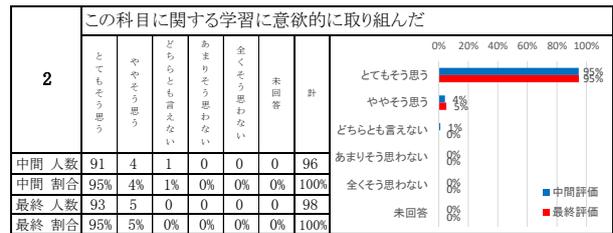
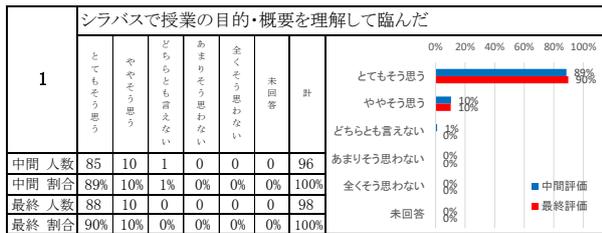
令和5年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 後期

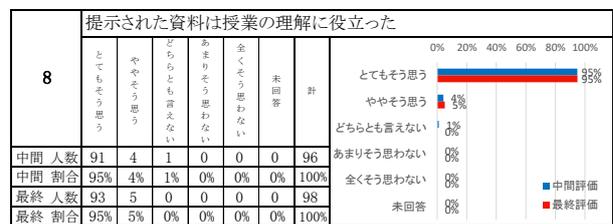
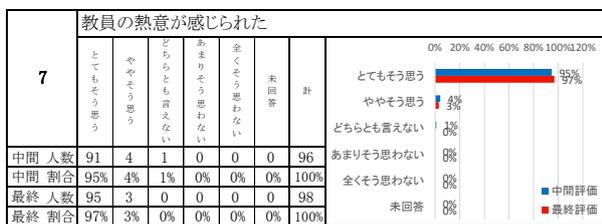
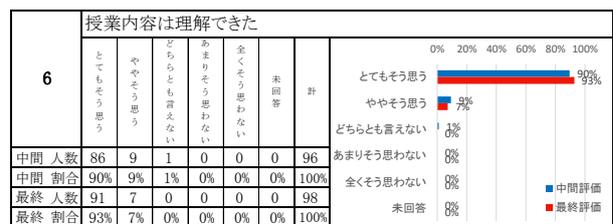
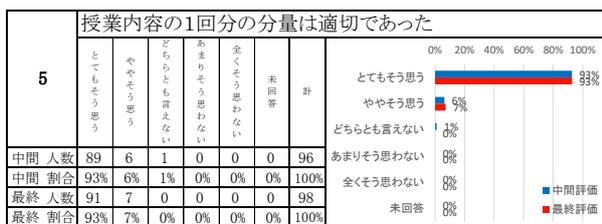
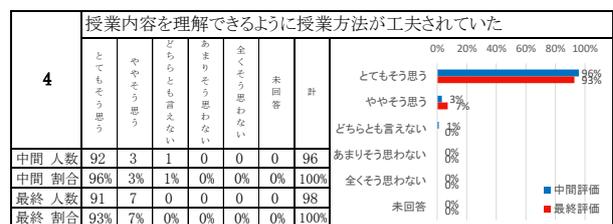
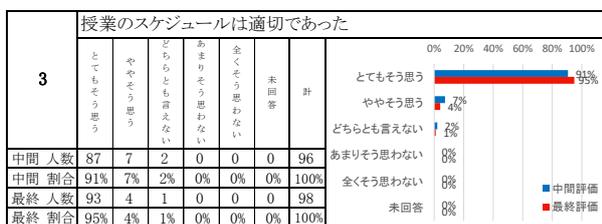
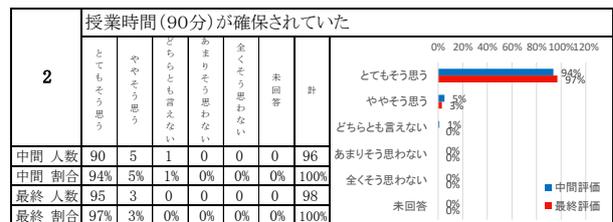
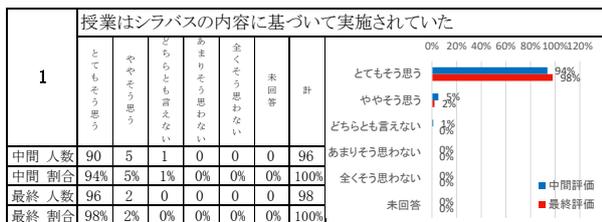
科目: 老年看護学演習

履修者	114
回答者	中間 96 最終 98
回答率	中間 84.2% 最終 86.0%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

グループワークでは活発な意見交換がされていました。評価はシラバスにある通り、レポート70%、参加状況30%で個別に評価しています。看護過程の展開は、患者に合った看護を考える際に必要ですので、実習で実践できるように準備してください。

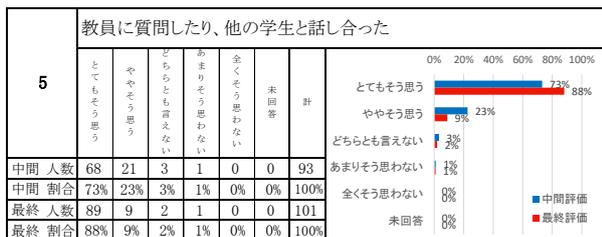
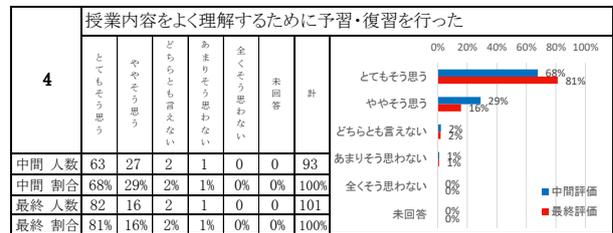
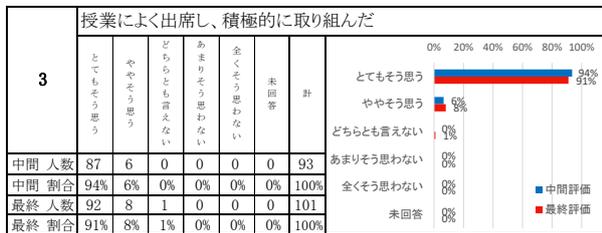
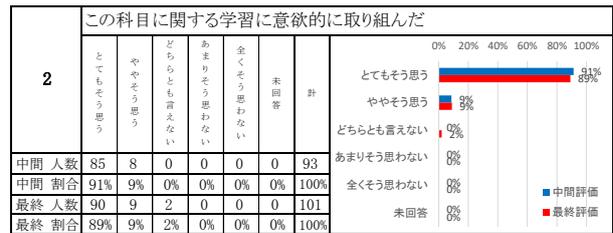
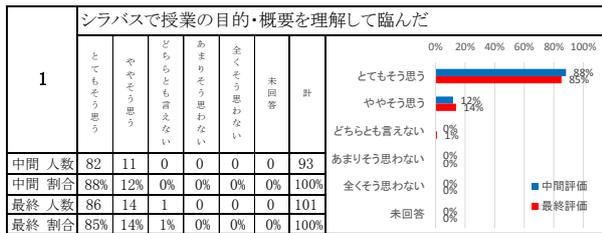
令和5年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 後期

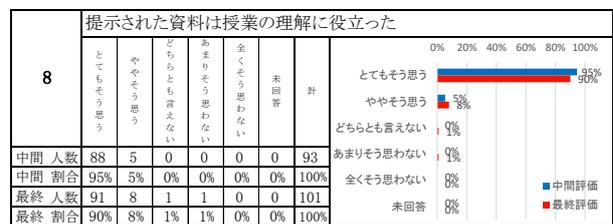
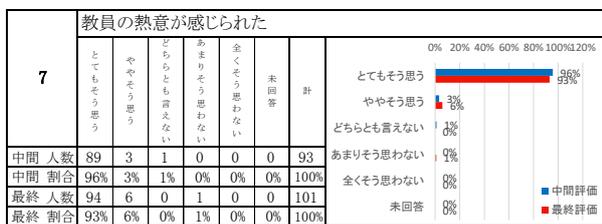
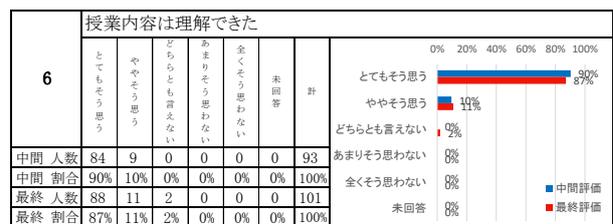
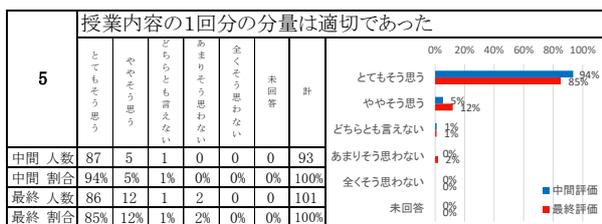
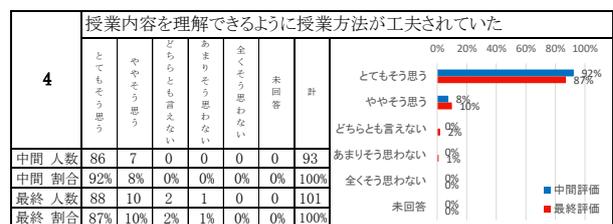
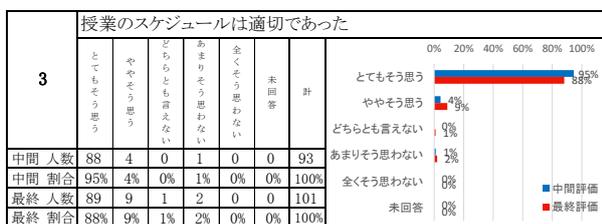
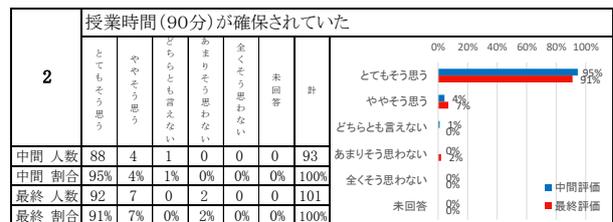
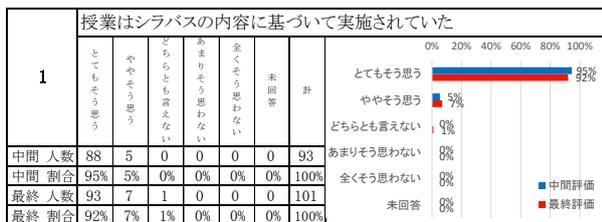
科目: 小児看護学方法論

履修者	114
回答者	中間 93 最終 101
回答率	中間 81.6% 最終 88.6%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

履修お疲れ様でした。授業評価へのご協力ありがとうございます。皆さんは、チームワークを意識したグループワーク、実習への活用を意識したミニレポートなど課題に対し熱心に取り組んでいました。皆さんの意見を参考に講義内容、資料提示などの改善を検討していきます。

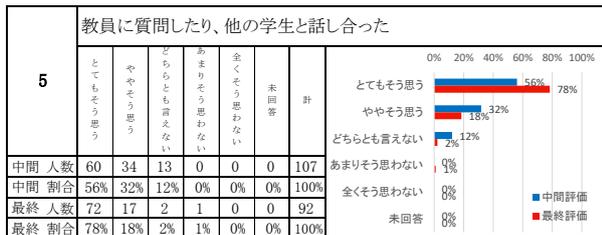
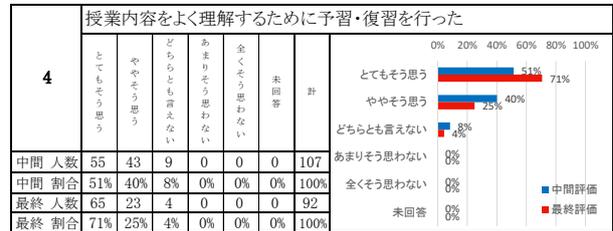
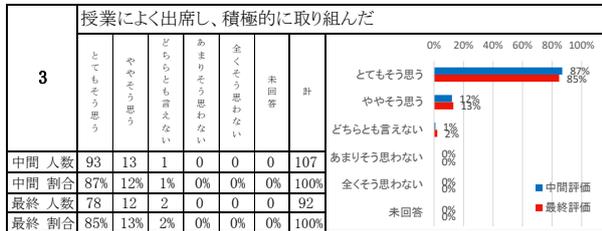
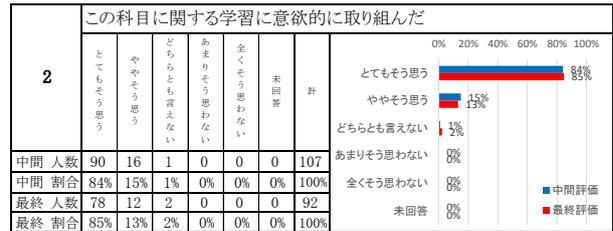
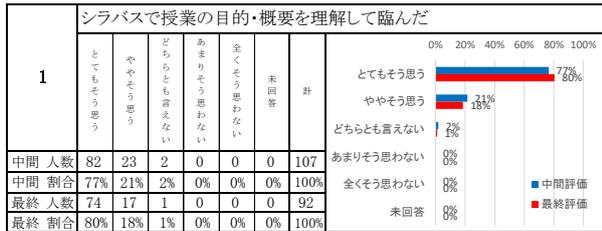
令和5年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 後期

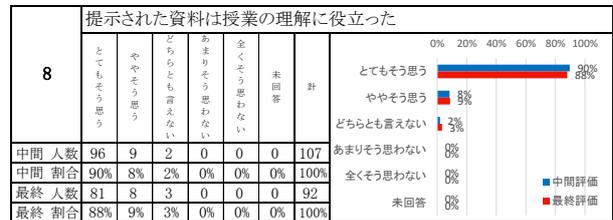
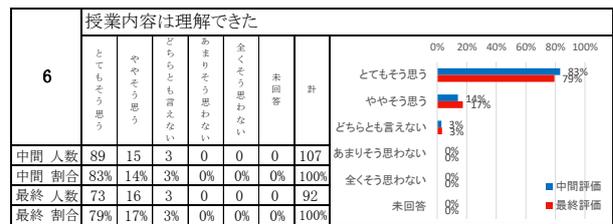
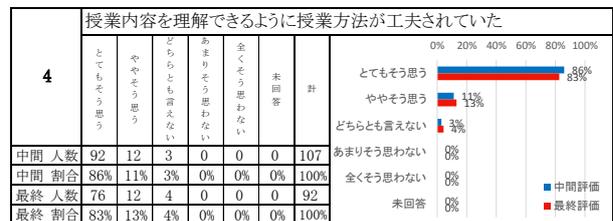
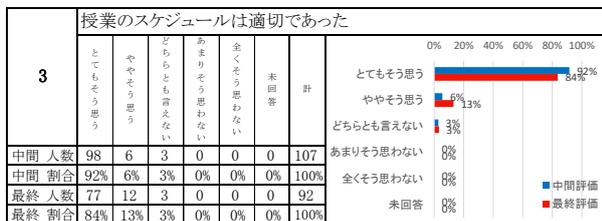
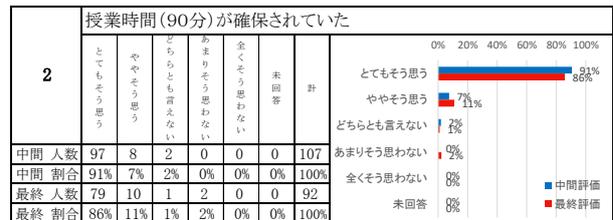
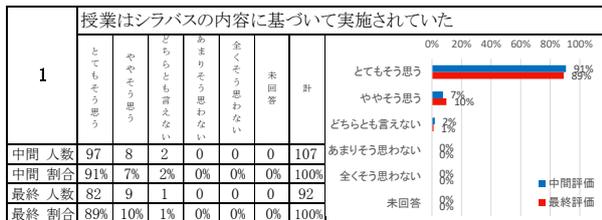
科目: 母性看護学方法論

履修者	114
回答者	中間 107 最終 92
回答率	中間 93.9% 最終 80.7%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

授業評価へのご協力ありがとうございました。概ね良い評価でしたが、授業の進め方やグループワークの取り組みにおける評価方法などご意見をいただきました。授業中の携帯使用など各人の学習姿勢をはじめ、その都度状況に応じて厳格な対応を講じましたが、教員はより良い授業に向けてさらなる工夫・改善をしていきたいと思っております。皆様は、人々の健康および生命を守る医療職者を目指す大学生です。自分を律し、想像力を養い、積極的かつ自主的な姿勢で学習に臨まれることを期待しております。

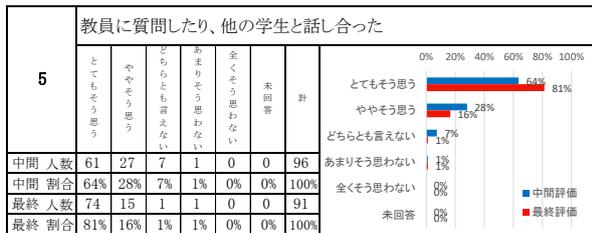
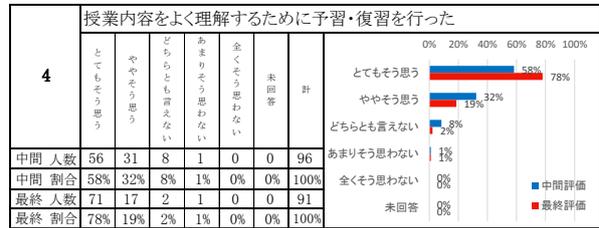
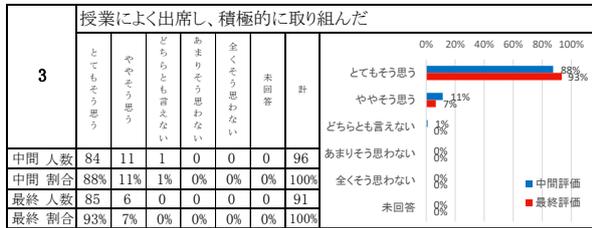
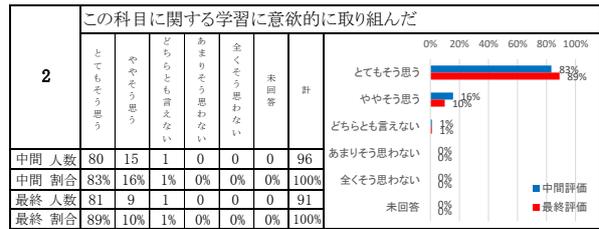
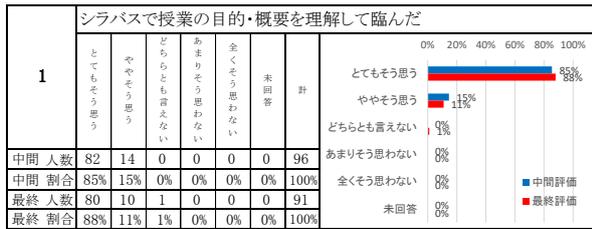
令和5年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 後期

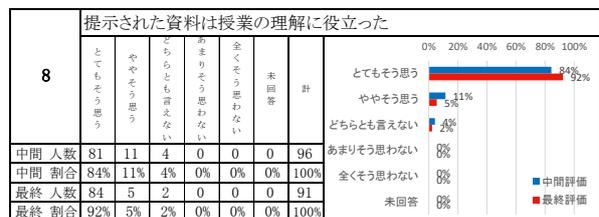
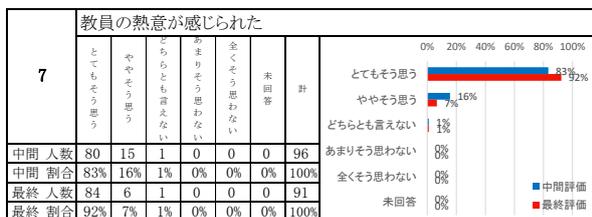
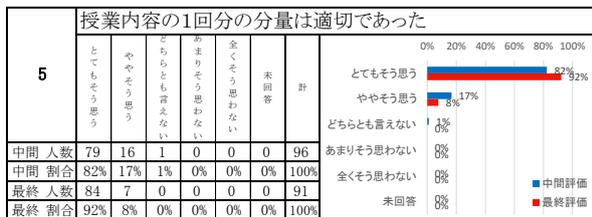
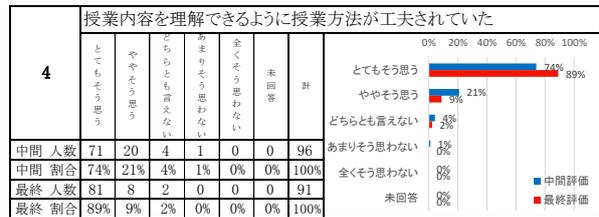
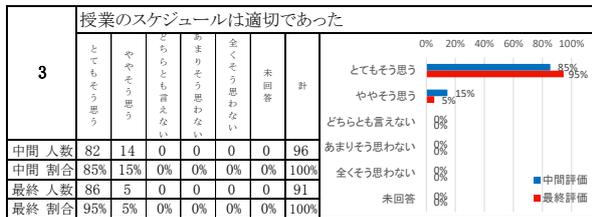
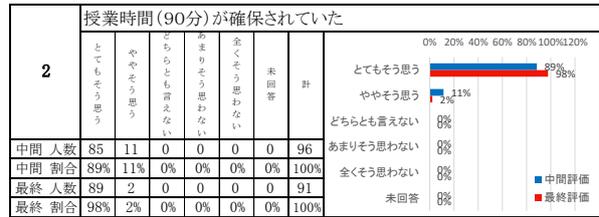
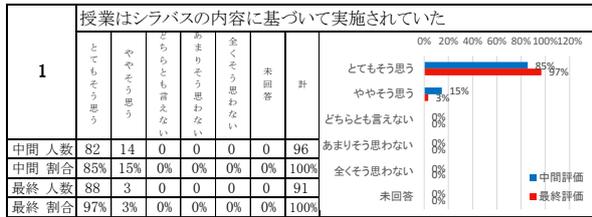
科目: 精神看護学方法論

履修者	114	
回答者	中間	96
	最終	91
回答率	中間	84.2%
	最終	79.8%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

大方の学生が意欲的に取り組み、本科目の目標・目的は達成されたと思います。講義資料が見づらいという点については、事前に確認し改善したいと思います。また、内容が理解しにくいことがないかを確認しながら、講義を進めたいと考えていますので、教員の声小さい、聞き取りづらいなどの場合には、その都度皆さんも指摘してください。この科目で学んだことを、演習や実習をはじめ、今後の学修に活かしてくれることを期待しています。

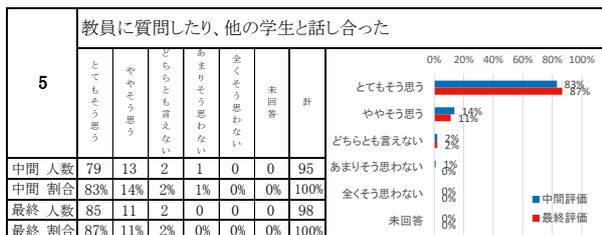
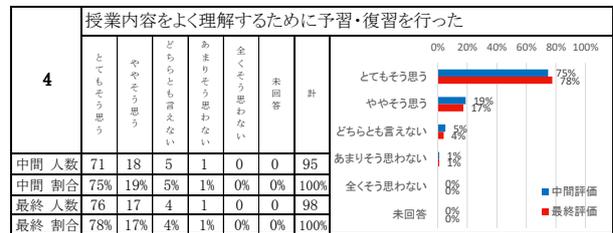
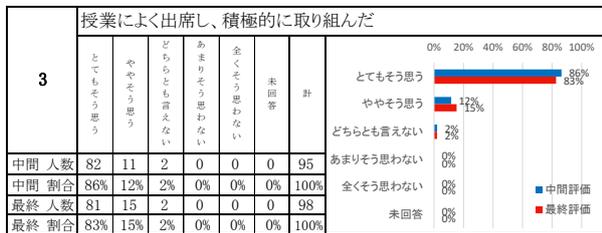
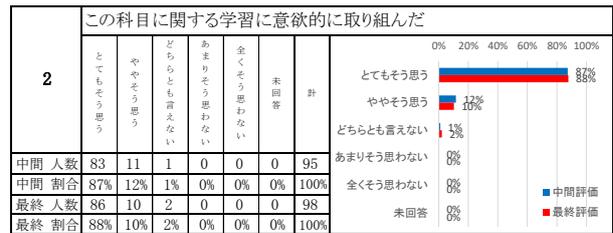
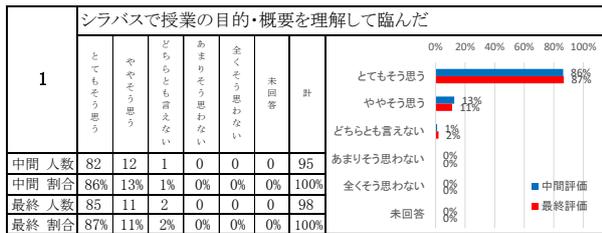
令和5年度 授業評価(講義) 集計結果【比較】

学年: 2 期: 後期

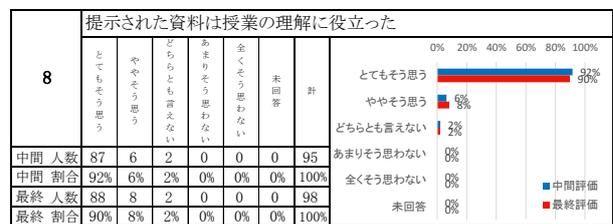
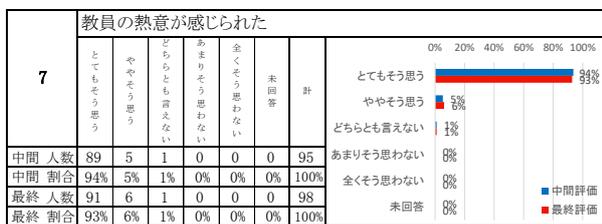
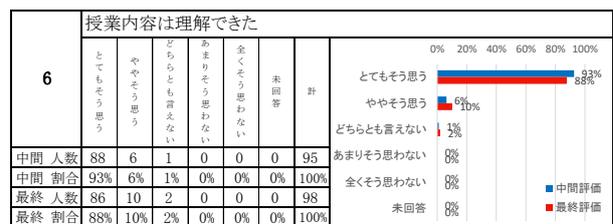
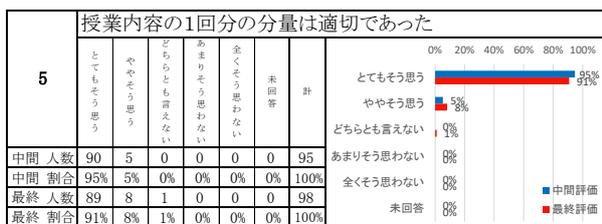
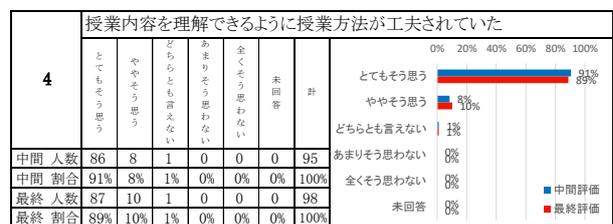
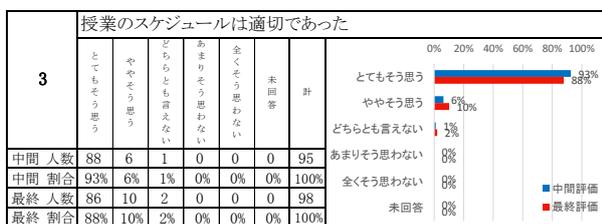
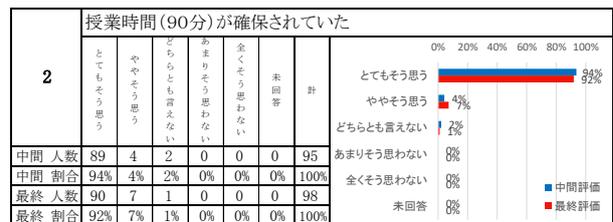
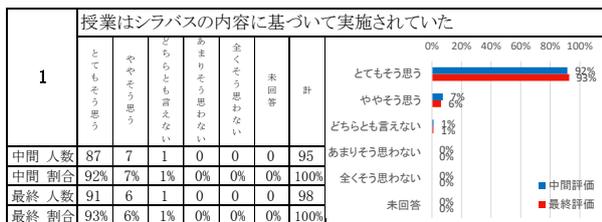
科目: 災害看護論

履修者	113
回答者	中間 95 最終 98
回答率	中間 84.1% 最終 86.7%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

トリアージやハイセックス炊飯など、演習を交えながら楽しく災害看護について学べるように工夫していきます。後期の授業なので演習環境を整えることにも配慮したいと思います。また、テスト範囲も早めにお知らせしていきたいです。

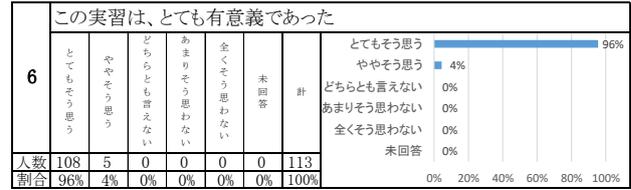
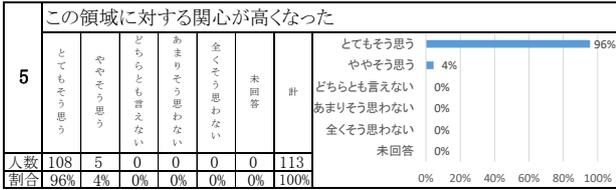
令和5年度 授業評価(実習) 集計結果

学年: 2 期: 後期

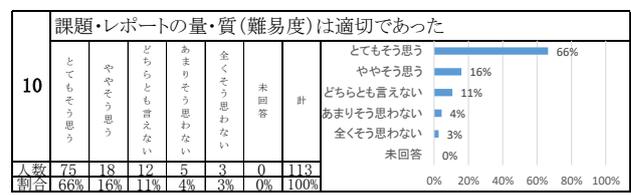
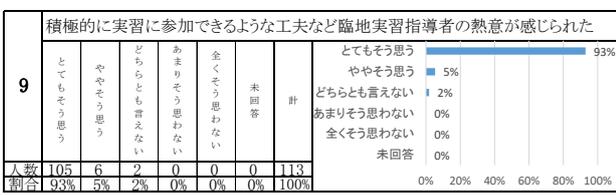
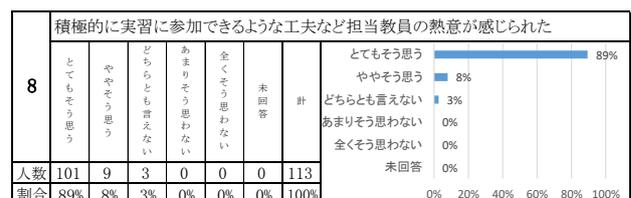
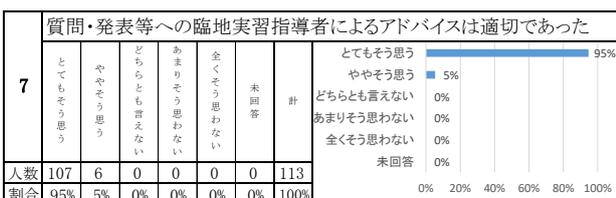
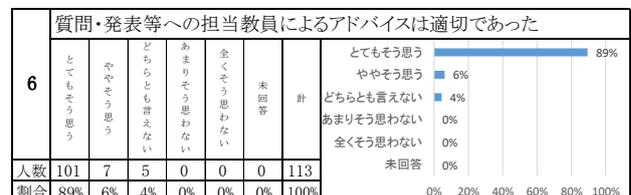
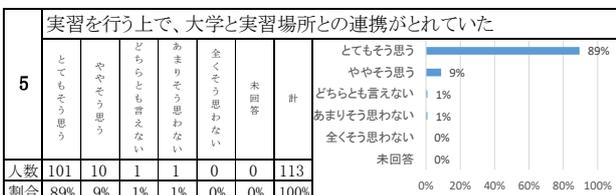
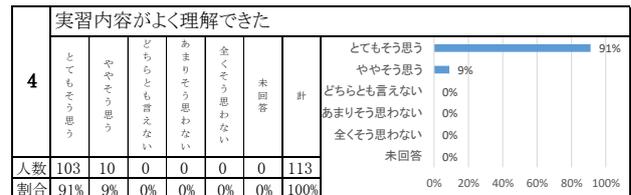
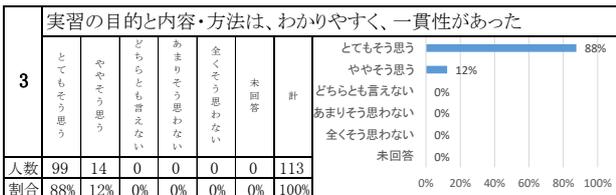
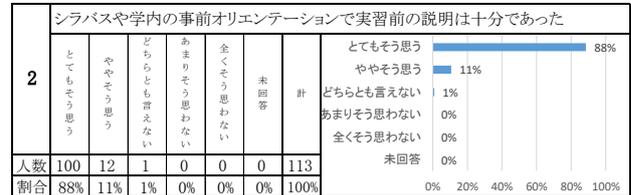
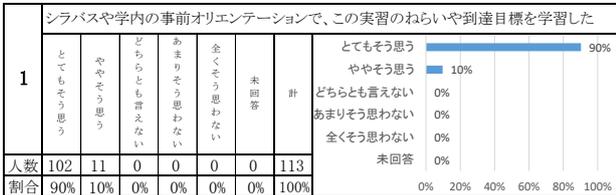
科目: 基礎看護学実習Ⅱ

履修者	113
回答者	113
回答率	100.0%

I. 学習への取り組みについて



II. 内容及び進め方について



教員コメント

概ね良い評価をいただきました。行動計画をはじめ実習記録に関するご意見については、学生が看護を考えるうえで有益な教材となるよう検討し、改善していきます。教員の髪の色については、速やかに改善しました。今後は学生・教員が共有できるような形で提示し、実習先に快く受け入れてもらえるよう努めます。教員・臨床指導者の指導および態度が、学生の不信感を招いていないかの振り返りを行います。